



第45期保育世話人会のまとめ



第45期の保育世話人会は、全日本民医連の宮川理事と伊藤氏、岩手どんぐり保育園の吉田先生、千葉おひさま保育園の村越先生、熊本菊陽ぼっぼ保育園の川上先生、岐阜わらべ保育園の日比野先生、奈良ひまわり保育園の中里先生、広島ひまわり保育園の長谷川の7名で務めました。

今期は、コロナ禍の経験を経て感染症への対策や共生を模索しながら、つながりを取りもどしはじめられた45期でした。世話人会議もリモートを基本としながら、僅かながら対面での会議も復活させる事ができ、宮川理事からの理事会および情勢についての報告や、保育交流集会の準備検討、保育実態調査の実施や分析等を行いました。

保育交流集会は現地開催とはなりませんでした。Webにて44名の参加がありました。山崎祥子氏に「おいしく食べて大きく育つ～今大切にしたいこと」をテーマに講演して頂きました。口腔内の機能の発達や食事をする時の環境等を専門的に丁寧に説明して下さりながらも何より1番大切なのは「子どもたちにとって給食の場が楽しいか?」であるとの言葉に、常にさらなる発達を望み気負いがちな保育士にとってはハッとしながらもホッとさせてもらったひとときとなりました。また2つの指定報告と7グループに分かれての分散会でも院内保育園の特性や今後の課題等について学び交流し合えました。

前期ではコロナ禍で断念していた厚労省交渉を2021年度webで交渉再開し、今期は対面での交渉を再開することが出来ました。今回は参議院の議員の方々にも同席して頂いて意見も頂き、新しいスタイルの交渉となりました。これまで年に1度の交渉では厚労省担当の交代等もあり、要請の趣旨説明や回答への質問も振り出しにもどってしまうような思いもあり、今期は年に2度の交渉を行うこととしました。

今期の大きな特徴としては看護部のナースアクションへの参加です。これまで保育の問題だけで行っていた運動も共闘させてもらうことで大きく前進していけるような期待感を持っていました。

最後に保育世話人会では民医連の地域のブロック毎に世話人を配置することを目標とし、前期より世話人の人数を増員しました。しかしながら、まだ空きブロックもあり現在の世話人の交代時期が迫っていることから、新しい担い手の方に積極的に引き継いでいきたいと考えております。ぜひ一緒に楽しみながら全国の民医連の保育士が子どもたちと共に笑顔で過ごせるよう取り組んでいきましょう！ よろしくお祈りします！

〈全日本民医連保育世話人会 代表 長谷川清美〉



45期より世話人会に参加して下さった日比野先生・中里先生より

保育経験だけは長いけれど、民医連の保育運動は右も左もわからないことだらけでした。そんな中、世話人の先生方に助けていただき、省庁交渉、web保育交流集会、ナースアクションへの参加など、楽しく学びながら活動ができました。今後も保育所問題を病院にも共有していただき、子どもたちにとって良い保育をめざしていけるよう微力ながら頑張りたいと思います。次年度も継続になります。よろしくお祈りします。

〈岐阜わらべ保育園・日比野美津代〉

保育世話人になり1期2年が過ぎました。分からないことだらけで始まりましたが、世話人の先生方の熱い思いに刺激をたっぷりいただき、たくさん学ぶことが出来ました。保育情勢を聞いたり、保育交流集会では全国の皆さんと繋がり悩みなどを共有できたり、とても濃いあつという間の2年でした。私の保育所は認可外保育所なので、認可をとれるように世話人の先生方に教えていただきながら頑張っていきたいと思います。次期も世話人として頑張りますのでよろしくお願いします。〈奈良ひまわり保育園 中里久美子〉

「院内保育充実に向けた要請」と こども家庭庁懇談 ナース★アクション国会要請行動とともに！



1月30日「ナースアクション国会要請行動」と共に「院内保育所の要請」を行いました！初めて試みでしたが、国会議員の方々35名も駆けつけてくださり、看護師220名保育士10名と230名集まる活気ある集会となりました。同じ医療の中の院内保育所として参加出来たことはとても良い機会となりました！！

院内保育所の問題を長谷川代表が壇上で訴え、看護師、国会議員の方々にも知らせることが出来ました。吉田衆院議員（立憲民主党）は保育所運営の問題について声を掛けてくださったり、こども家庭庁も要請行動の後に懇談をしました。こども家庭庁も縦割り行政で、「私たちの管轄ではない。この訴えならばこう書けば、担当者が対応できた」など要請の難しさも感じ

長谷川代表の訴え ました。それでも、院内保育所の子どもたちの保育の保障と、保育士の処遇についてどのように訴えるか知恵を絞り、あきらめず皆さんの声を訴えていこうと思いました。こども家庭庁との懇談の後には日本共産党の小池参院議員と倉林参院議員も駆けつけてくださり、お会いすることが出来ました！

今回はナースアクションに参加し、看護処遇改善の問題や、看護学生の厳しい状況も知ることが出来、改めて力を合わせて運動していかなければ！と感じました。

また、事前に国会議員訪問も世話人会で行いました。田村智子参院議員（日本共産党委員長）を尋ねるとなんと、田村議員ご本人ともお会いでき世話人一同パワーを頂きました！！田村議員の秘書の方が院内保育所の補助金制度にも詳しく「補助金の保育士単価が安すぎる！」と共感して下さりじっくり30分以上対応してくださいました。行動すれば少しずつでも良い方向に変わっていく！と前向きな気持ちになりました。



田村議員ともお会い出来ました☆



こども家庭庁と懇談後、倉林明子参院議員と小池晃参院議員ともお会い出来ました

46期も全国の民医連院内保育所の皆さんとつながり、より良い保育をめざしていきたいと思えます！院内保育所の悩み、困りごとは世話人会にお寄せください！